

(否決)

**青森県議会議員澤田恵氏に対する説明責任を
求める決議**

(発議第 1 号 ・ 原案否決)

4 月の県議選三戸郡選挙区を巡る選挙違反事件に、複数三戸町議の関与が取りざたされる中、町議 8 人が辞職する事態となった。

それに先立ち公選法違反の疑いで澤田恵県議会議員は 6 月 8 日に逮捕された。また同日県議会控室の家宅捜索を受けた所である。

これらの経過を踏まえ、県議会として、澤田恵県議会議員に対し、一連の疑惑について、県民に対する説明責任を果たすよう強く求めるものである。

以上、決議する。

令和元年 6 月 2 5 日

青 森 県 議 会

(第 2 9 8 回定例会 ・ 発議第 1 号 ・ 田名部定男外 8 名提出)

(可決)

航空自衛隊三沢基地所属の航空機による事故の 再発防止を求める意見書

(発議第2号・原案可決)

平成31年4月9日19時27分頃、航空自衛隊三沢基地第3航空団所属の戦闘機F-35Aが、青森県東方太平洋上(三沢基地東方約135キロ)に墜落するという事案が発生した。

航空自衛隊の戦闘機が墜落するという重大事案であり、しっかりした原因究明と再発防止策が求められている。

令和元年6月10日、防衛省から青森県に対し、墜落事故原因と再発防止策の報告があり、その報告の中では、事故の要因として、操縦者が「空間識失調」(平衡感覚を失った状態)に陥り、そのことを本人が意識していなかった可能性が高いこと、また、対策として、空間識失調に係る教育等を行っていくことが示された。

今回の事故は、県民に重大な不安を与え、民生の安定を損なうものであり、極めて遺憾である。

本議会としても、県民の生命・財産の安全確保を守る立場から、航空自衛隊三沢基地及び国に対し、航空自衛隊三沢基地所属の航空機による事故の再発防止を強く要請する。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出する。

令和元年6月28日

青 森 県 議 会

(第298回定例会・発議第2号・田中順造外45名提出)